　ショッピング

オンラインの爆発的な流行とともに、多くの企業が注目したのが「ショッピング」でした。オンラインを利用した通信販売です。今ではさまざまなお店がオンライン上にオープンしており、世界中の商品を手に入れることができます。ネットライフの第一歩としてこのショッピングに挑戦してみましょう。

# オンラインショッピングって何？

現実社会をどんどんバーチャルな世界に取り込んできたオンライン。手紙を電子メールに、おしゃべりをチャットに、そしてショッピングもバーチャルな世界で実現しました。そのショッピングがオンラインショッピングです。これは現実社会の通信販売をオンライン上で展開しているもの。「オンラインショッピング」は難しいとか危ないなど、特別に考える必要はありません。オンラインを利用していること自体は新しいことですが、通信販売自体ずいぶん前から行われてきました。オンラインだから特別のことができるとか、とんでもないことが始まるということもありません。気を楽にしてオンラインショッピングを楽しみましょう。あらゆるものやサービスがオンラインショッピングでは販売されています。ショッピングはもとより、オークションやフリーマーケットなどにも挑戦してみましょう。

# オンラインショッピングの魅力

POINT

●24時間265日可能（通信販売に共通のメリット）。

●オンラインだから安く買い物ができる。

●オンラインだから世界中の商品を手に入れることができる。

●オンラインだから値段を比較し見比べて買い物できる。

●オンラインだから情報がいつも新鮮。

　オンラインショッピングは私たちにどのようなメリットを与えてくれるのでしょうか。

　オンラインショッピングはバーチャルな通信販売です。だからといって、そのメリットも通信販売とまったく同じというわけではありません。

　もちろん、24時間265日、時間と場所を問わず、好きなときに買い物ができるというメリットがあります。これは通信販売ならではないでしょう。そのほかに、以下のようなメリットがあります。

●安く買い物ができる

　オンラインのお店はとても簡単にオープンできます。オンライン上に表示されるカタログ（ホームページ）をとても簡単に作成できます。さらに通信販売ですから流通コストをセーブできます。これらのことから、オンラインでは通常のお店で購入するよりも安く買うことができます。

●世界中の商品を手に入れることができる

　オンラインに国境はありません。イギリスのショップもイタリアのショップも、世界中のショップに同じようにアクセスできます。イギリスの紅茶もイタリアのバッグも同じような手順で購入できます。個人輸入をしていた人にとっては、これはすばらしいメリットといえるでしょう。もちろん、その国の言葉がわかっているということが前提ですが。

●値段を比較し見比べて買い物できる

　オンラインはお店を次から次へと「はしご」できます。ウィンドウショッピングも自由自在です。時間さえ許せば、いくつものお店をまわり、じっくりと比較検討してお買い物ができます。購入する品物が決まっているときはオンラインならでは「検索機能」を利用して、多くの情報を得ることもできます。それらを活用して、幅広い選択肢から品物を選ぶことができます。

　このようにたくさんの商品を比較して選ぶ、さらに情報をベースに選ぶ、これができるのはオンラインならではメリットでしょう。

［参照］→「検索サイトで欲しい情報を探す」（P.○○）

●情報がいつも新鮮

　「安く買い物ができる」でもいいましたが、オンライン上に表示されるカタログ（ホームページ）は簡単に作成できます。簡単に作成して、簡単に公開できます。ところが、通常の通信販売はこうはいきません。カタログを作成するには多くの工程と時間が必要であり、その分お金もかかります。ましてやテレビで商品を紹介するとなると、宣伝費用がそうとうかかります。

　その点、オンラインは情報の作成や修正が楽なので、必要ならば毎日のように値段や商品を変更できます。情報が新鮮なのです。その新鮮な情報を確認しながら買い物できるというわけです。

# 値段を比較してパソコン購入

Point

●オンラインショップはパソコンをいっきに身近にしてくれる。

●オンラインでパソコンの情報を探ろう。

●価格を比較できるところがオンラインのメリット。

オンラインでパソコンを購入。おそらくオンライン上で最も大量の情報が流れ、多くの製品が販売されているのは、この「パソコン」でしょう。それだけ、ネット上でのパソコン売買は一般的になっています。

まず、パソコン購入に情報収集は欠かせません。かつては情報収集は雑誌をめくったり、直接店頭まで足を運んだりして、せっせと集めるものでした。しかし、オンラインがあれば、居ながらにしてあちこちのメーカーの最新情報をチェックできます。

お店もたくさんあります。秋葉原あたりにあるお店がオンライン上にオープンしているところもあるし、オンライン上だけに開いているところもあります。

さらに便利なところは、オンラインではお店ごとの価格の比較までが公開されているところです。あちこちの店頭やサイトを確認して、それを一覧にしています。在庫の有無まで表示しているところもあります。かゆいところに手が届くようなサービスです。もっとも、これをやられるお店の方では、あんまりいい顔をしていないという情報もあります。

「パソコンの通信販売」というと、お店から遠い場所に住んでいるか、一部のマニアだけのものでした。しかし、今は違います。初心者も含め、みんなが安心して購入できるようになりました。

# 書籍や古本を手に入れる

POINT

●書名や執筆者名で欲しい本を探すことができる。

●最寄りの書店に届けてもらうか、宅急便で受け取る。

●古書も欲しい本を検索できる。

世の中は効率化や合理化が進み、何でもスピード化されています。しかし、書籍の流通だけは前近代的で、消費者サービスを完全に忘れていました。欲しい本を本屋に注文すると、なんと2〜3週間もかかるのです。この流通の仕組みは不可解であり、多くの読書家が怒りなかばあきらめていました。

しかし、この暗闇のような流通ルートに風穴を開けるものが現れました。もちろんオンラインです。オンラインのオープンな流通で、居ながらにして欲しい本が検索でき、近くの書店に届けてもらったり、宅急便で受け取ることができるようになっています。

もっとも、オンライン上での書籍購入は欲しい本が決まっている場合に有効です。ぼんやりおもしろそうな本を探すとか、欲しいジャンルの本をぱらぱらめくってみたいという欲求にはあまり適していません。とはいえ、各サイトではお薦めの本を紹介したり、ジャンル別の検索機能を設けるなどして、さまざまなサービスを開始しています。

ここでは、日本出版販売株式会社（日販）が主催している「本やタウン」とヤマト運輸が行っている「ブックサービス」を紹介しましょう。

「本やタウン」は近くのお店まで本を届けてくれます。送料はもちろん無料。「ブックサービス」は全国一律380円で書籍を届けてくれます。

　ショッピング

オンラインの爆発的な流行とともに、多くの企業が注目したのが「ショッピング」でした。オンラインを利用した通信販売です。今ではさまざまなお店がオンライン上にオープンしており、世界中の商品を手に入れることができます。ネットライフの第一歩としてこのショッピングに挑戦してみましょう。

# オンラインショッピングって何？

現実社会をどんどんバーチャルな世界に取り込んできたオンライン。手紙を電子メールに、おしゃべりをチャットに、そしてショッピングもバーチャルな世界で実現しました。そのショッピングがオンラインショッピングです。これは現実社会の通信販売をオンライン上で展開しているもの。「オンラインショッピング」は難しいとか危ないなど、特別に考える必要はありません。オンラインを利用していること自体は新しいことですが、通信販売自体ずいぶん前から行われてきました。オンラインだから特別のことができるとか、とんでもないことが始まるということもありません。気を楽にしてオンラインショッピングを楽しみましょう。あらゆるものやサービスがオンラインショッピングでは販売されています。ショッピングはもとより、オークションやフリーマーケットなどにも挑戦してみましょう。

# オンラインショッピングの魅力

POINT

●24時間265日可能（通信販売に共通のメリット）。

●オンラインだから安く買い物ができる。

●オンラインだから世界中の商品を手に入れることができる。

●オンラインだから値段を比較し見比べて買い物できる。

●オンラインだから情報がいつも新鮮。

　オンラインショッピングは私たちにどのようなメリットを与えてくれるのでしょうか。

　オンラインショッピングはバーチャルな通信販売です。だからといって、そのメリットも通信販売とまったく同じというわけではありません。

　もちろん、24時間265日、時間と場所を問わず、好きなときに買い物ができるというメリットがあります。これは通信販売ならではないでしょう。そのほかに、以下のようなメリットがあります。

●安く買い物ができる

　オンラインのお店はとても簡単にオープンできます。オンライン上に表示されるカタログ（ホームページ）をとても簡単に作成できます。さらに通信販売ですから流通コストをセーブできます。これらのことから、オンラインでは通常のお店で購入するよりも安く買うことができます。

●世界中の商品を手に入れることができる

　オンラインに国境はありません。イギリスのショップもイタリアのショップも、世界中のショップに同じようにアクセスできます。イギリスの紅茶もイタリアのバッグも同じような手順で購入できます。個人輸入をしていた人にとっては、これはすばらしいメリットといえるでしょう。もちろん、その国の言葉がわかっているということが前提ですが。

●値段を比較し見比べて買い物できる

　オンラインはお店を次から次へと「はしご」できます。ウィンドウショッピングも自由自在です。時間さえ許せば、いくつものお店をまわり、じっくりと比較検討してお買い物ができます。購入する品物が決まっているときはオンラインならでは「検索機能」を利用して、多くの情報を得ることもできます。それらを活用して、幅広い選択肢から品物を選ぶことができます。

　このようにたくさんの商品を比較して選ぶ、さらに情報をベースに選ぶ、これができるのはオンラインならではメリットでしょう。

［参照］→「検索サイトで欲しい情報を探す」（P.○○）

●情報がいつも新鮮

　「安く買い物ができる」でもいいましたが、オンライン上に表示されるカタログ（ホームページ）は簡単に作成できます。簡単に作成して、簡単に公開できます。ところが、通常の通信販売はこうはいきません。カタログを作成するには多くの工程と時間が必要であり、その分お金もかかります。ましてやテレビで商品を紹介するとなると、宣伝費用がそうとうかかります。

　その点、オンラインは情報の作成や修正が楽なので、必要ならば毎日のように値段や商品を変更できます。情報が新鮮なのです。その新鮮な情報を確認しながら買い物できるというわけです。

# 値段を比較してパソコン購入

Point

●オンラインショップはパソコンをいっきに身近にしてくれる。

●オンラインでパソコンの情報を探ろう。

●価格を比較できるところがオンラインのメリット。

オンラインでパソコンを購入。おそらくオンライン上で最も大量の情報が流れ、多くの製品が販売されているのは、この「パソコン」でしょう。それだけ、ネット上でのパソコン売買は一般的になっています。

まず、パソコン購入に情報収集は欠かせません。かつては情報収集は雑誌をめくったり、直接店頭まで足を運んだりして、せっせと集めるものでした。しかし、オンラインがあれば、居ながらにしてあちこちのメーカーの最新情報をチェックできます。

お店もたくさんあります。秋葉原あたりにあるお店がオンライン上にオープンしているところもあるし、オンライン上だけに開いているところもあります。

さらに便利なところは、オンラインではお店ごとの価格の比較までが公開されているところです。あちこちの店頭やサイトを確認して、それを一覧にしています。在庫の有無まで表示しているところもあります。かゆいところに手が届くようなサービスです。もっとも、これをやられるお店の方では、あんまりいい顔をしていないという情報もあります。

「パソコンの通信販売」というと、お店から遠い場所に住んでいるか、一部のマニアだけのものでした。しかし、今は違います。初心者も含め、みんなが安心して購入できるようになりました。

# 書籍や古本を手に入れる

POINT

●書名や執筆者名で欲しい本を探すことができる。

●最寄りの書店に届けてもらうか、宅急便で受け取る。

●古書も欲しい本を検索できる。

世の中は効率化や合理化が進み、何でもスピード化されています。しかし、書籍の流通だけは前近代的で、消費者サービスを完全に忘れていました。欲しい本を本屋に注文すると、なんと2〜3週間もかかるのです。この流通の仕組みは不可解であり、多くの読書家が怒りなかばあきらめていました。

しかし、この暗闇のような流通ルートに風穴を開けるものが現れました。もちろんオンラインです。オンラインのオープンな流通で、居ながらにして欲しい本が検索でき、近くの書店に届けてもらったり、宅急便で受け取ることができるようになっています。

もっとも、オンライン上での書籍購入は欲しい本が決まっている場合に有効です。ぼんやりおもしろそうな本を探すとか、欲しいジャンルの本をぱらぱらめくってみたいという欲求にはあまり適していません。とはいえ、各サイトではお薦めの本を紹介したり、ジャンル別の検索機能を設けるなどして、さまざまなサービスを開始しています。

ここでは、日本出版販売株式会社（日販）が主催している「本やタウン」とヤマト運輸が行っている「ブックサービス」を紹介しましょう。

「本やタウン」は近くのお店まで本を届けてくれます。送料はもちろん無料。「ブックサービス」は全国一律380円で書籍を届けてくれます。